

第 44 回全日本オリエンテーリング大会

日本オリエンテーリング選手権（ロングディスタンス競技）

プログラム



4月8日桜満開の中行われた還暦マラソン大会風景

◇期 日：平成**30**年**6**月**17**日（日）

雨天決行、荒天中止

◇会 場：『**椈の湖オートキャンプ場**』

岐阜県中津川市上野 589-17

主催／公益社団法人 日本オリエンテーリング協会

岐阜県オリエンテーリング協会

主管／全日本オリエンテーリング大会実行委員会

後援／スポーツ庁、岐阜県、中津川市、中津川市教育委員会、

公益財団法人 健康・体力づくり事業財団、

公益財団法人 日本スポーツ協会

協賛／株式会社ニチレイ、（有）ヤマカワオーエンタープライズ

協力／一般財団法人 椈の湖ふれあい村

この大会は岐阜県からの補助金(平成 30 年度
岐阜県スポーツイベント振興補助)を受けています。





スポーツの価値をつなげる

PLAY TRUE

“PLAY TRUE”とは、チームワーク、楽しみ、喜び、フェアプレーなど
スポーツの様々な価値をつなぎ合わせ、尊重する精神。
PLAY TRUE精神のもとに、アンチ・ドーピング活動が推進されています。

アスリートだけでなく全ての人で **PLAY TRUE** を、推進していきましょう！！

アンチ・ドーピング活動とは、公正公平なスポーツに参加する
アスリートの権利とスポーツの価値をまもり、育む活動です。



アンチ・ドーピングに
関する大切なお知らせ



使用可能薬の検索
アスリート自身で確認！



薬の正しい使い方を
薬の専門家に相談！

JADA

Global DRO

スポーツファーマシスト

公益財団法人 日本アンチ・ドーピング機構 (JADA)

〒115-0056 東京都北区西が丘3-15-1 国立スポーツ科学センター内

文部科学省委託事業

第44回全日本オリエンテーリング大会

大会役員

名誉会長	古田 肇	岐阜県知事
名誉副会長	青山 節児	中津川市長
会長	山西 哲郎	公益社団法人 日本オリエンテーリング協会会長
副会長	大場 尊美	岐阜県オリエンテーリング協会会長
	村越 真	公益社団法人 日本オリエンテーリング協会副会長
実行委員長	木村 佳司	公益社団法人 日本オリエンテーリング協会業務執行理事
副委員長	山川 克則	(有)ヤマカワオーエンタープライス 代表取締役
実行委員	吉田 勉、橋本八州馬、牧ヶ野敏明、西村徳真、仁多見 剛、大場隆夫、 鎌田英治、池戸一秀、丹羽史久、吉村俊廣、安藤正臣、西尾尚計、 山内隆洋、高村 卓、小野賢二	

競技役員

プロデューサ	山川 克則
競技責任者	西村 徳真
運営責任者	橋本 八州馬
コース設定者	吉田 勉
イベントアドバイザー	小野田 敦
イベントアドバイザー	補佐 平島 俊次
写真撮影	上林 弘敏
競技役員	木村佳司、仁多見剛、大場隆夫、飯島誠、後藤孔要、高村卓、小野賢二、 山川順子、牧ヶ野敏明、大場尊美、川島英司、扇本義子、中田茂夫、 中田啓子、後藤康弘、志方英三、清水秋男、近藤憲徳、林武彦、水野博司、 鹿野勘次、糸井川壮大、高橋啓介、西嶋就平、花川賢人、橋本翔太郎、 澤田陸、葉山旺、杉浦智樹、出口智士、大森総司、横山結女、太田希美、 久野桃子、山森麻未、出口真妃、松島優、青島千映里、緒方空人、 小池裕介、執行雄樹、光川凌、山口仁実、燈田真佑子、平原誉士



祝 辞

スポーツ庁長官

鈴木 大地

第44回全日本オリエンテーリング大会がここ岐阜県中津川市において全国から多数の参加者を得て、盛大に開催されることを、心からお祝い申し上げます。

本大会は、大自然の中を駆け巡り、タイムを競い合うものであり、小学生から高齢の方々まで幅広い年齢層、初心者からエリートランナーまで様々な技術レベルの選手が全国から参集されていることは、生涯スポーツの振興を図る上で大変有意義なものであります。

平昌冬季オリンピック・パラリンピックにおいて日本人選手が大いに活躍し、特にオリンピックでは冬季大会として過去最高の獲得メダル数となるなど、2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けてスポーツの機運が高まっています。このような中、スポーツ庁においては、次世代に誇れるレガシーとして一億総スポーツ社会を実現するため、日常の生活の中から気軽に取り入れられる「歩く」に着目した「FUN + WALK PROJECT」などを通じて国民の健康増進や地域活性化等に取り組んでいるところであります。

選手の皆様方におかれましては、日頃の練習の成果を存分に発揮されとともに、最後まで諦めることなく、地図を読み、コントロールをチェックし、走りぬくことにより、大会を大いに盛り上げてください。また、全国から集まった仲間との交流の輪を大いに広げていただくことを期待しております。

結びに、本大会の開催に当たり御尽力された公益社団法人日本オリエンテーリング協会をはじめ、関係の皆様にご心から敬意を表しますとともに、本大会の御成功とオリエンテーリングのますますの御発展を祈念して、お祝いの言葉いたします。



祝 辞

岐阜県知事

古 田 肇

第44回全日本オリエンテーリング大会が、「いにしえ街道と大自然満喫のまち」中津川市で、盛大に開催されますことを心からお慶び申し上げます。また、全国各地より参加のオリエンテーリング愛好家の皆様、ようこそ岐阜県にお越しくださいました。岐阜県民を代表して心から歓迎申し上げます。

本県では「スポーツ立県・ぎふ」を掲げ、国際又は、全日本レベルのスポーツ大会の誘致・開催に取り組んでおり、今年6月7日から10日には、世界を目指す若い世代の登竜門であるアジアジュニア陸上競技選手権大会を日本で初めて開催しました。今後も2019年に日本スポーツマスターズ、東京オリンピックが開催される2020年には全国健康福祉祭(ねんりんピック)の開催が決定しております。本大会の開催とともに、今後、スポーツに対する関心が一層高まることを期待しております。

選手の皆様には、日頃の練習の成果を思う存分発揮され、最後までプレイを楽しんでいただくとともに、多くの人々との交流を楽しんでいただきたいと思います。また、この機会に、岐阜県の清流をはじめとする豊かな自然や歴史、伝統文化、美味しい食などの魅力に触れていただければ幸いです。

終わりに、本大会の開催にご尽力された関係の皆様方に深く敬意を表しますとともに、本大会の成功と選手の皆様のご健闘を祈念いたします。



歓迎のことば

中津川市長

青山 節 児

「第44回全日本オリエンテーリング大会」が中津川市において盛大に開催されますことを心からお慶び申し上げ、全国各地から参加の選手、関係者の皆様の心より歓迎申し上げます。

北緯 35 度 29 分東経 137 度 30 分、日本のほぼ真ん中に位置する当市は、日本百名山の一つである恵那山、清流木曽川や付知川など豊かな自然に囲まれ、古くから東山道や中山道、南北街道など交通の要衝として栄え、交流により育まれた歴史文化が感じられる人口約 8 万人のまちです。

会場となります栂の湖は、1969 年には日本初の野外音楽フェスティバル「全日本フォークジャンボリー」が開催されたフォークソングの聖地であるとともに、栂の湖自然公園一帯には広大なそば畑が広がる風光明媚な地でもあります。

2027 年開業予定のリニア中央新幹線では当市に岐阜県駅と沿線唯一となる車両整備工場を有する中部総合車両基地が設置されます。東京とは 58 分、名古屋とは 13 分の時間で結ばれることになります。地域が持つ自然・歴史・文化などの資源と新たに生み出される資源とがバランス良く混在することにより、リニアを迎えるまちとして訪れてみたい、住んでみたいと思われる魅力あるまちの実現を目指しております。

本日は、大自然の中を駆け巡り、チェックポイントを辿りながら中津川、栂の湖の持つ魅力を十分に感じていただきたいと思います。

結びに、本大会に参加される選手の皆様が日頃の練習の成果を十分に発揮されるとともに本大会のご盛会をご祈念申し上げ、歓迎のご挨拶とさせていただきます。



挨拶

岐阜県オリエンテーリング協会
会長 大場 尊 美

第44回全日本オリエンテーリング大会に全国からご参集の皆様、ようこそ岐阜県中津川市にお出でくださいました。皆様のご参加を心から歓迎申し上げます。

中津川市は、日本列島のほぼ中央部に位置し、旧中山道の宿場町として発展した歴史ある山の緑あふれる街です。その中津川市にある栂の湖は、オリエンテーリング競技では、2010年5月に「第2回アジアオリエンテーリング選手権大会ミドル・ディスタンス競技」が開催されたほか、「日本学生オリエンテーリング選手権大会」や「全国スポレク祭」、また、2014年には「全日本リレー大会」など数々の全国規模の大会が開催されてきました。これも一重に市長様をはじめ地元の皆様のオリエンテーリングへの深いご理解とご協力の賜と感謝しているところであります。

日本においては、オリエンテーリング人口は決して多くはありませんが、このテレインでの大会を通じて、多くの高校・大学生が育ち、世界に羽ばたく選手も輩出されるようになってきたのではないかと考えています。今回は、地元のご理解も得て、さらに競技エリアも拡大し、地図の精度も高め、全日本大会にふさわしい大会となったのではないかと考えています。

選手の皆さんは日頃の鍛錬の成果を十分に発揮され、コースに向き合われるとともに、オリエンテーリング仲間と交流を図っていただきたいと思います。

最後になりましたが、本大会の開催にあたり多大なご支援ご協力を賜りました中津川市・地元の関係機関、地元住民の皆様、そして大会関係者の皆様に心から感謝を申し上げご挨拶いたします。



挨拶

公益社団法人
日本オリエンテーリング協会
会長 山西 哲郎

自然は緑深まりますます豊かな夏の季節となりました。
そのなか、日本列島の中心に位置する岐阜県中津川市椈の湖キャンプ場において、今年最初の全日本大会を関係者のご尽力のもとに開催の運びとなりました。そこで、出場されるアスリートの皆様を歓迎し、夏にふさわしい活気にあふれたレースになるように希望しています。

2015 年にここで行われた全日本リレーオリエンテーリング大会で、雪模様のなかでも熱きレースが行われたことを思い出します。

この大会はロング種目だけに、標高 650 メートルにあるトレインは林の比較的平坦の小道に始まり山林の岩石の急な道、そして舗装道路を横断と変化に富んだコースが続くだけに、最後まで挑戦する持久力と忍耐力が必要であり、危機に対応力で安全を確保することが必要になってきます。

2021 年開催のワールドマスターズに、その一つとして世界マスターズオリエンテーリング選手権の開催を目指して本協会に実行委員会が設立されました。私たちは、世界各国のアスリートと大いに交流できるために、自己の競技力向上は無論のこと、オリエンテーリングを共に楽しむ仲間を増やし、我が国のオリエンテーリングが、さらに国際レベルとなるように本大会を通して、一段と努めていかななくてはなりません。

オリエンテーリングは既存の人工的なハードな施設会場ではないため、それぞれの地域の自然環境に新たなコースを造っていくことが特徴ですが、そのコース設営担当の方々の「全年齢層が一堂に会する晴れやかな舞台を用意する」という言葉に感謝します。

また、地元岐阜県や中津川市をはじめ、地元住民の方々、いろいろな形で御支援をいただいた各方面の組織や団体へ感謝の気持ちをもってお礼を述べさせていただきます。

最後に、最近、スポーツ界には競技するスポーツパースンのフェアプレイと反対に怒りを感じるアンフェアなプレイが展開されています。そこで私たちは外なる自然と自分という内なる自然が調和するプレイを発揮して真なるオリエンテーリングスポーツをこれからも創っていくことを期待しています。

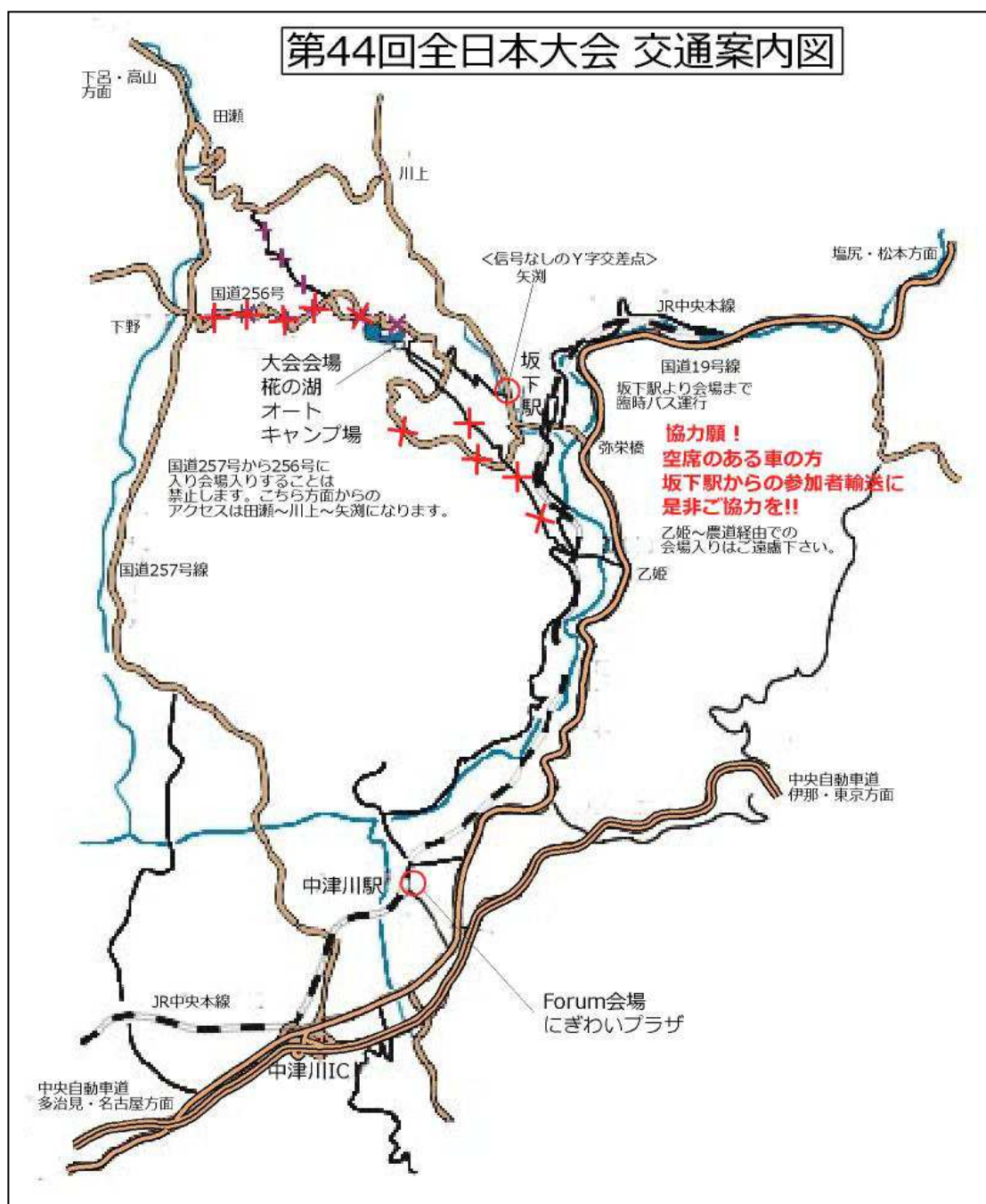
今回の競技会場となる栴の湖オートキャンプ場は、1969年から1971年にかけて世界初の野外音楽フェスティバルである全日本フォークジャンボリー（中津川フォークジャンボリー）が開催された伝説の場所です。この場所から吉田拓郎をはじめ多くのアーティストがメジャーになっていきました。

この地でのオリエンテーリングは1991年のインカレが最初で、2014年に開催された第23回全日本リレー、2010年に開催されたアジアオリエンテーリング選手権大会のほか、全国スポレク祭・クラブカップリレーやその後インカレにおいて地元のご理解をいただき利用させていただいています。この先も、大会関係すべての皆さんとこの事を共有し、この場所をずっと大切にしていきたいと考えています。

今回は、人気キャンプ場の繁忙期での開催ということで、会場使用の条件として、オリエンテーリング目的以外のお客様との共存は無理との過去の経験から施設側のご判断で、全面貸し切りということで使用を許可していただきました。

岐阜県オリエンテーリング協会 & 大会プロデューサー 山川克則

【会場へのアクセス】



<会場>

桜の湖オートキャンプ場
中津川市上野 589-17

<https://goo.gl/maps/CfKTvMEDyBo>

<交通手段>

1. 中央本線「坂下」駅下車
大会バス 15 分（後述）
2. 中央自動車道「中津川 IC」
から約 30 分

図示の通り、弥栄橋・矢洩交差点経由で来場下さい。駐車場は P の位置です。会場まで徒歩 5 分。但しキャンプサイト購入の方は車の乗り入れ可能です。
図示の通り、弥栄橋・矢洩交差点経由で来場下さい。駐車場は P の位置です。会場まで徒歩 5 分。但しキャンプサイトを購入した方は拠点まで乗り入れられます。（ウッディハウスの方の車の経路はフロントで個別案内致します。）駐車場ではスタッフの指示に従って駐車して下さい。



<JR 坂下駅到着時刻> = 行き = (バス待機対象便)

名古屋	中津川		坂下		南木曽	坂下
6:12	7:35	7:40	7:59		7:32	7:51
6:46	8:06 (快)	8:12	8:22	(松本 6:26)	8:28	8:47
9:00	9:48 (特)	10:00	10:10	(松本 7:14-南木曽 8:09 (特))		
					8:51	9:10
				(松本 7:41)	9:54	10:14

= 帰り = 坂下駅発

名古屋方面	13:55	15:03	16:41	17:07	17:41	18:07	18:40
木曽福島方面	13:10 (南)	14:35	16:10 (南)	17:10 (南)	は南木曽駅止		

<大会臨時バスについて>

バス料金 片道 500 円、高校生以下 300 円（乗車時に大会スタッフにお支払い下さい）

同日名古屋市内で行われる某アイドルユニットイベントにこの地域の貸切バスが総動員されているため、誠に申し訳ありませんが、28 人乗りのマイクロバス 1 台しか手配することができませんでした。そのため、坂下着 7:59 と 8:22 の便でバス乗車希望の方はかなり積み残しが出ることが想定されております。1 台のバスですできるだけ短いサイクルでピストン輸送を行います（概ね 25～30 分毎）。当日の混乱を避けるため、できるだけ余裕をもって駅まで来ていただくことをまず参加者の皆様にはお願いしておきます。駅では大会スタッフがスタート時刻の早い方から順次乗車を案内していきます。最終のバス便は下り 10:10、上り 10:14 着の便に合わせます。

車で来場の参加の方にはどうかお願いします。席に余裕のある方は坂下駅にお立寄りいただき、できるだけ参加者を会場まで同乗させていただきたいと思ひます。本当によろしくお願ひ申し上げます。

<会場発帰りのバス>（乗り場はキャンプ場下浄水場前広場 = 参加者駐車場の道路挟んで反対側）

13:00 より 16:00 まで（最終バスは放送でアナウンス）30 分サイクルで運行

料金 片道 500 円、高校生以下 300 円、乗車時スタッフが徴収します。

帰りの輸送手段（運営側でご案内するの）はバスのみです。

【大会スケジュール】

8:00 会場オープン
 8:15～11:00 受付
 10:00 スタート開始
 ～12:00 地図回収 (E クラス会場離脱)
 12:00 スタート閉鎖 (E クラス、
 オープン以外以降遅刻出走不可)
 12:30～ 随時表彰式、地図販売開始
 14:00 頃 21E クラス表彰式、閉会式
15:00 フィニッシュ閉鎖
 別掲競技時間(選手各自が競技可能な時間) もよく見ておいて下さい。
 16:00 会場閉鎖



スタートへは

N,10,12,15B クラス 会場内すぐ
 それ以外のクラス 黄色テープ誘導
 1.5km 徒歩 20 分 **スタート 30 分前には会場を離れる (会場内スタート以外)** フィニッシュは全クラス共通で会場ステージ前、SI チップ読取はステージに上がって。
 12:00 まで地図回収

【会場利用について】

<全員> 基本、青空会場となります。日本キャンプ協会認定三ツ星キャンプ場を全面貸切で使用しますので、雨をしのぐ大きな建物が無い以外は万全の施設です。各自、各団体でシート・タープテントの類もご持参下さい。火器の持ち込み、AC 電源の使用も可能です。(一部サイトは AC 電源なし)

<ステージ前では陣取りできません!!>

ステージ前は立ち応援のみになります。シート等で陣取りはできません。荷物置き場(陣取り)は、キャンプサイトの方でお願いします。

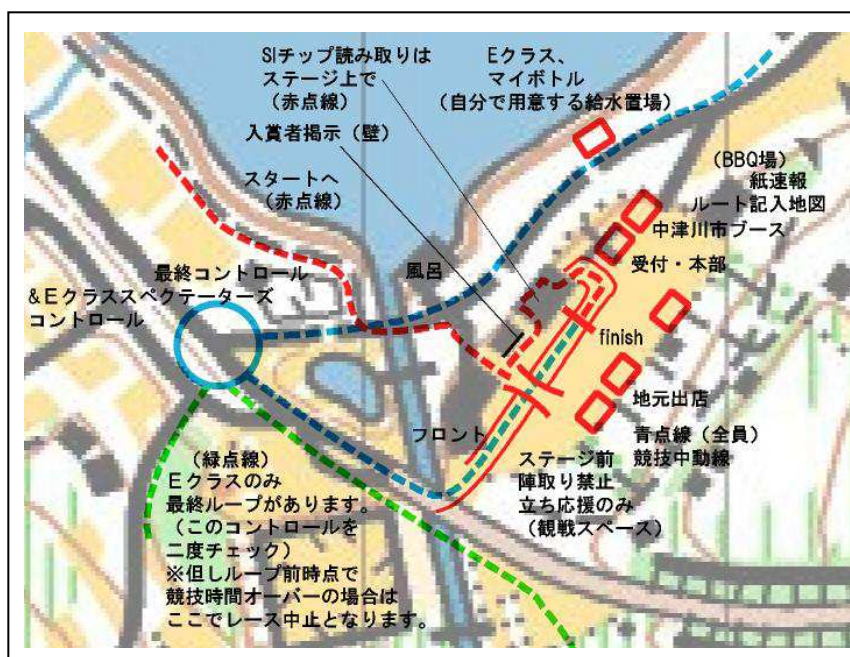
<キャンプサイト場購入の方> **尚、キャンプサイトの購入は直前まで可能です。要項の連絡先(山川)まで** 前日 12:00 からチェックインできます。本来のオートキャンプ場使用者と同じく車をサイトに横付けできます。図示の通りスタート誘導路(車道)山側(進行方向左側)のサイトを割振ります。利用者は一旦キャンプ場フロントにてチェックイン手続きを行って下さい。本来の使用料金(付帯料金含む)から一人当たり 500 円を差し引いた額で請求いたします。利用前事前支払いになります。

<ウッディハウス利用の方>

同じくキャンプ場フロントでチェックイン手続きを行って下さい。建物への車のルートは図に従って下さい。こちらは通常料金での扱いになります。また朝は車は置いたままでもよいですがレース前に退所していただき、キャンプ場パブリックスペースを使用して下さい。

<キャンプサイトを購入していない方>

大会主管者の方で購入した湖畔沿いのサイト(図示)をパブリックスペースとして使用します。少人数であまり大きなスペースを取らないよう譲り合って使用して下さい。車が乗り付けられる構造になっていますが、車は図のように会場手前徒歩 5 分のところに置きます(置き場所はスタッフの指示に従う)十分な駐車スペースがありますので、駐車券は発行しておりません。



当日問合せ 山川(プロデューサ) 090-8041-4673
 橋本(運営責任者) 090-5623-9843

大会 web : <http://www.orienteering.or.jp/joc/2018/>

一応、装備が不十分な方に、主管者サイドでも**女子更衣用テント**2張、シート数枚分はどなたも使ってよい公共用として設置しておきます。まだ参加者の中から宮西優太郎さん、坂野翔哉さんにキャンプ場使用のナビゲータをお願いしています。キャンプマナーに関して判らないところがあれば指導を受けて下さい。

＜お風呂が利用できます＞

土日、レース後の日帰り利用者の方もどなたも、お風呂が利用できます。コウヤマキの浴槽で湖が一望でき大変暖まるお風呂です。大人 410 円、小人 210 円になります。シャンプー・リンス・ボディソープは備え付けてありますが、タオルはご持参下さい。

＜トイレについて＞

トイレは図示の通り、キャンプ場内 3 箇所のトイレをご使用下さい。公園側のトイレは競技使用エリアなので使用禁止です。センターハウス内トイレもレース前は使用禁止です。買い物・お風呂後は OK です。

＜靴の泥落としについて＞

水道は各所にありますが、配水管を詰まらせることの無い様、後先のことを考えた行動をお願いします。キャンプ場内、スタートへの誘導路上に常時水の流れている小さな小川もございます。

＜販売行為を届け出た方へ＞

レイアウト図に示す場所で行って下さい。

＜大会要項置場＞

これから行われる大会等の案内チラシは、図の BBQ 場（屋根のある建物）に適宜おいて下さい。この壁を使って、紙速報とルート記入用地図の掲示も行います。

＜キッズスペースについて＞

キャンプサイト主管者シート準備の 1 枚分はキッズスペースとなります。主管者が常時監視できませんので、おもちゃ等は各自用意していただき、子供への注意も親御様間で行ってください。

【公式掲示板・裁定委員】

- ・ ステージ向かって右側の本部・受付テント横に公式掲示板を設置します、地図見本、プログラムの修正・追加情報を随時掲示します。また、過去当地で行われた既存地図の掲示を 10:30 まで行います。各自で、競技前に必ず確認して下さい。
- ・ 本大会の裁定委員は以下の 3 名の方をお願いしました。
田中徹 様 戸上直哉 様、村越久子 様

【受付・地図販売等】

◆ 事前申込の方（オープンクラス以外）

受付での配布物で必要なものは、透明の封筒に入っています。ナンバーカードと計測用の SI チップ（+その他）になります。各自でお取り下さい。尚、ナンバーカードをとめる安全ピンは各自でご用意下さい。忘れてきた方の為に、4 本 1 セット 50 円で販売も致します。

本大会では自己所有の SI チップは使用できません。受付に、故障等がないことを確認できる器具（クリア&チェックステーション）を置きますので、各自で確認して下さい。万一故障の場合は受付スタッフに申し出下さい。

コントロール位置説明表の配布はスタート地区になります。大きさは、6cm×17cm 以内です。

◆ オープンクラスの方

受付にて参加費のお支払いと引き換えに、封筒・SI チップをお渡しします。ナンバーカードも着用していただきますが、安全ピンは各自で用意下さい。**なお、本大会では何も事前連絡なしで、当日来て参加できるクラスを用意しておりません。**オープンクラスの申込は大会 2 日前の 6 月 15 日まで受け付けております。

<http://www.orienteering.or.jp/joc/2018/entry.html>

◆ プログラム・成績表

事前に申し込みされていない方で、ご入用の方は¥400 でそれぞれ販売します（成績表は申込になります）。

◆ 地図販売

地図販売は受付と同じ場所で 12:30 より開始します。

全コントロール図（¥800 縮尺 1:10,000 の大判）、各コース図（¥500）、白図の販売は行いません。

また、欠場者の地図をお仲間の方が受け取り希望の場合は 13:00 以降、お申し出下さい。

【競技情報】

◆ 競技形式

ポイントオリエンテーリング ロング・ディスタンス競技

◆ 競技規則

公益社団法人日本オリエンテーリング協会が定める「日本オリエンテーリング競技規則」に基づいて実施

◆ 大会使用地図…縮尺は次ページコース情報参照

「桜の湖 2018」縮尺 1:15,000, 1:10,000, or 1:7,500

- 作成基準 ISOM2017
- 等高線間隔 5m
- 走行可能度表示 4 段階
- サイズ等 A4 判 (M40A, M45A, M50A は B4 判、ポリエチレン袋に密封加工済)
- コントロール位置説明表 ISCD2017 に基づく。N, 10, 12, 15B クラスは日本語表記を併記。
- 特殊記号 (黒) × 人工特徴物 (祠・森の中に乗り捨てられた廃車)
(黒) ○ 炭焼き窯あと

【地図記号の不適用条項】

・ ISOM2017 で規定された <http://www.orienteering.or.jp/archive/rule/isom2017_170802.pdf> 耕作地 (記号 412 及び 413) は、日本国内の一般社会ルールに従って立入禁止です。ISOM2017 からの逸脱事項として、パープル重ね記号 (709: 立入禁止エリア) は明確に侵入が禁止される場所のみの使用とし、競技中のルートとして利用できる道の脇の耕作地には、重ね記号を使用しないものとします。理由は、多彩なルートチョイスの視認性が阻害されるため。具体例は、ここで例示しています。
<http://www.orienteering.or.jp/joc/2018/classguide.pdf>

- 地図作成者 旧マップ作成 2011 年 3 月日本学生オリエンテーリング選手権使用 山川克則
今回新規拡大調査: 西村徳真, 山川克則 修正調査: 吉田 勉, 山川克則
大会後の著作権所有 岐阜県オリエンテーリング協会 (問合せは YMOE 社へ)

【トレイン情報】

今までも数々の BIG 大会の試合場となってきた本トレインですが、ロング種目の全国選手権を開催するのは今回が初めてになります。地図の高精度化に伴って本トレインも順々に拡大してきましたが、今回はロング種目ということで 1991 年の初版でしか使用しなかった範囲まで新規拡大調査を致しました。ロング競技の肝であるロングレッグ、プランナーがかなり大胆なものを用意しました。中々、本格的なロング大会が少なくなった昨今、普段はロングレッグを味わうことができない中堅クラスにもロングらしい設定を配しております。

本大会のトレインは標高約 650m の高原にある人造湖「桜の湖」を中心とする次の 3 つの部分で構成される。

① 急斜面が少なく通行可能度も概して良好であるため、スピードが出しやすいエリア。比較的小さな穴や岩が多数存在する。一部笹に覆われて走りづらくなっているエリアもある。林の中では小径が多いが、一部不明瞭となっているため注意が必要である。この部分では上位のクラスは森の中を直進する集中力と地図読み力の必要なコースとなる。<追記> 但し、ここ数日のササの成長でかなり足元のストレスが増しています。当初想定より時間が掛かると思われ競技時間を少し延長しました。

② ①のエリアとは趣を変えた山林で、やや急峻で岩石地や礫地があちこちに存在する。このエリアを通過する時は巡航速度が著しく落ちる。

③ ①と②のエリアを連絡する道走り中心のエリア。桜の湖周辺の舗装道路や国道を横断する時は、安全に注意する必要がある。

【注意！】多彩なルートチョイス全てに安全を見張るスタッフは配置できておりません。見通しの悪い場所から道路にいきなり飛び出すことの無いよう、安全に関しては十分に各自でご注意下さい。(ログ競技マナーに近い)【注意！】

【コース情報】

クラス	距離 (km)	登高 (m)	地図縮 尺	参加 人数	優勝 設定(分)	競技 時間(分)	クラス	距離 (km)	登高 (m)	地図縮 尺	参加 人数	優勝 設定(分)	競技 時間(分)
M21E	13.7	540	1:15,000	35	100	150	W21E	8.9	350	1:15,000	20	80	150
M20E	9.3	430	1:15,000	31	70	120	W20E	6.5	260	1:15,000	9	60	120
M15A	5.9	180	1:10,000	10	50	120							
M18A	7.3	300	1:15,000	14	60	120	W18A	3.9	140	1:10,000	3	50	120
M20A	8.5	380	1:15,000	29	70	140	W20A	5.3	190	1:15,000	6	60	120
M21A1	10.8	435	1:15,000	66	80	160	W21A	6.6	255	1:15,000	28	65	130
M21A2	10.7	435	1:15,000	67	80	160							
M21AS	7.2	270	1:15,000	23	60	120	W21AS	5.1	150	1:10,000	6	50	120
M35A	8.4	380	1:15,000	9	70	140	W35A	5.1	150	1:10,000	4	55	120
M40A	7.7	340	1:10,000	14	65	130	W40A	4.2	120	1:10,000	1	50	120
M45A	7.0	280	1:10,000	22	60	120	W45A	3.8	120	1:10,000	3	45	120
M50A	6.3	240	1:10,000	29	55	120	W50A	3.6	140	1:7,500	4	45	120
M55A	5.3	210	1:10,000	32	50	120	W55A	3.3	140	1:7,500	3	45	120
M60A	5.1	150	1:10,000	16	50	120	W60A	2.9	90	1:7,500	4	45	120
M65A	4.2	120	1:10,000	23	50	120	W65A	2.8	80	1:7,500	4	45	120
M70A	3.8	120	1:10,000	11	50	120	W70A	2.2	65	1:7,500	4	45	120
M75A	3.3	140	1:7,500	14	50	120	W75A	2.0	60	1:7,500	2	45	120
M80A	2.8	80	1:7,500	8	50	120	W80A	2.0	50	1:7,500	3	50	120
M85A	2.2	65	1:7,500	2	50	120							
M15B	3.0		1:7,500	11		120	W15B	3.0		1:7,500	1		120
M18B	5.9	180	1:10,000	2		120	W18B	3.6	110	1:10,000	2		120
M20B	7.3	300	1:15,000	6		120	W20B	3.9	140	1:10,000	2		120
M21B	7.7	270	1:15,000	3		120	W21B	5.7	190	1:10,000	1		120
M35B	7.3	300	1:15,000	6		120	W35B	3.9	140	1:10,000	5		120
M50B	3.9	140	1:10,000	14		120	W50B	2.5	60	1:10,000	3		120
M65B	2.5	60	1:10,000	8		120							
M20C	5.9	180	1:10,000	33		120	W20C	3.6	110	1:10,000	14		120
							W21C	5.9	180	1:10,000	1		120
							W50C	2.2	45	1:10,000	1		120
M10	2.9		1:7,500	1		120							
M12	3.0		1:7,500	2		120							
MN	3.0		1:7,500	2		120	WN	3.0		1:7,500	7		120
Ms	10.5	465	1:15,000	49	80	150	Ws	6.2	200	1:15,000	23	65	130

エントリーなしのクラス W85A,W15A,M21C,M50C,W12,W10,W65B の 7 クラス
M15B,W15B の縮尺が要項から変更になっています。
要項でシードのことを記載しましたが、特に行っておりません。

薄青 縮尺 1:15,000
黄色 縮尺 1:10,000 紙サイズ B4判
薄橙 縮尺 1:7,500

【オープンクラスについて】 6月15日までに事前連絡必要
OAL 7.7km ↑340m/OAS 5.1km ↑150/OB 3.9km/OC 3.6km/ON 3.0km (縮尺 1:10,000)

【競技の流れ】

◆ スタートへ (ウォーミングアップ)

会場から黄色テープ誘導で 1.5km 徒歩 20 分。登り距離はわずかです。スタート時刻が遅い人も 12:00 までに会場から離れてスタートに向かって下さい。M15B,W15B,M10,M12,MN,WN,ON クラスのスタートは、その誘導の途中、会場からすぐの所になります。

SI チップとコンパスを携帯しているか、ナンバーカードを着用しているか確認をしてスタートに向かって下さい。

時節柄、ウィンドブレーカー等の衣類の役員によるスタート地区から会場への輸送サービスは行いません。競技をする服装でスタートに向かって下さい。

スタート地区では、飲料水を用意します。

ウォーミングアップエリアは特に用意していません。スタート地区へ向かう誘導上で行ってください。

スタート地区にトイレの用意はありません。会場もしくは会場に入る前に済ませておいて下さい。

◆ スタートの方法

M15B,W15B,M10,M12,MN,WN,ON クラスについては、右図が1レーンになったと図で理解をお願いします。

SI チップを使用する手順と枠・および地図置き場について右図で説明しています。

地図及び位置説明表をピックアップするのは競技者の責任とします。スタッフに“私の地図はどこですか？”と聞かれてもお教えできません。地図かごには大きく INDEX をつけてあります。

地図には裏に薄くクラス名が印刷されています(M21E は氏名も印刷されています)。

遅刻者は遅刻者枠からのスタートになります。地図・位置説明表のピックアップはスタッフに頼んで下さい。但し、スタッフ業務は正規のスタート者への扱いが優先になります。また、正しい地図・位置説明表が配布されたか確認するのは競技者の責任とします。遅刻者の所要も正規のスタート時刻から算出します。

地図に書かれた **■** が地図配布位置、**▲** がスタート位置で、スタート枠からは赤白テープ誘導になります。コース距離は、スタート枠から算定し、計時もチャイマーの合図でスタート枠を出た時からになります。

スタートは 12:00 で閉鎖します。(E クラス及びオープンクラスは 12:40 閉鎖) 以降のスタートは遅刻であってもできません。

◆ 競技中

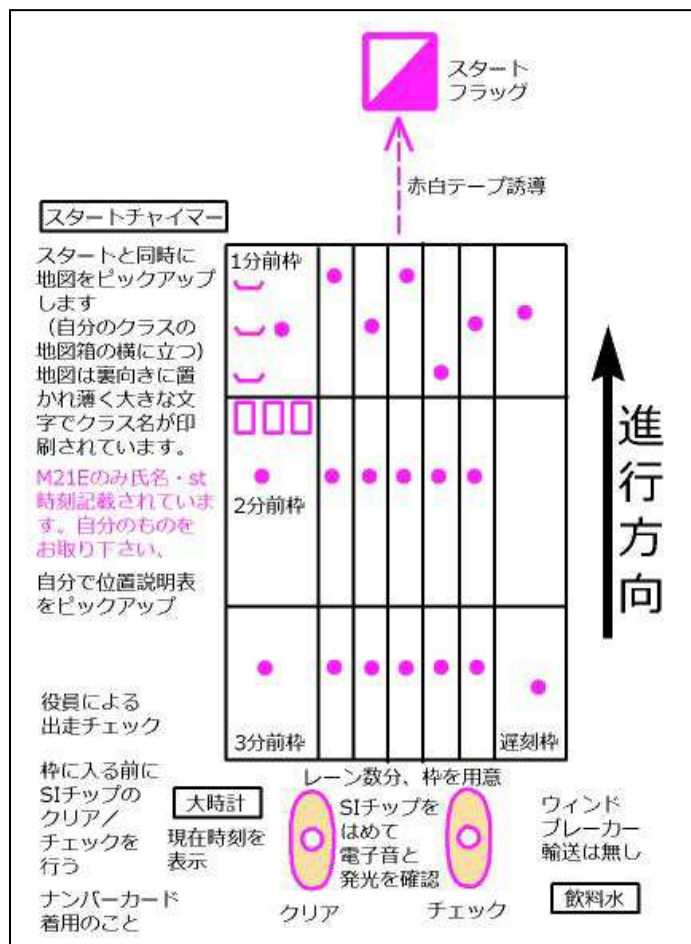
○コントロールチェックの方法

コントロールは地図に示された順番どおりに回って下さい。コントロールは赤白のフラッグで、そこに置いてある計測ステーションの穴の部分に SI チップを差し込みます。チェック完了は、ピツという電子音と発光で確認できます。もし何らかの原因で電子音や発光を確認できない場合は、バックアップ用のピンパンチが置いてありますので、地図のリザーブ欄にパンチします。

途中で間違ったコントロールのチェックが記録されていても正しい順番で回ったことが確認できれば完走と認めます。従って間違ったコントロールでチェックした場合でもそのまま正しいコントロールに行行ってチェックすればよいことになります。

【例 1】 7→8→9 と行くべきところ、8 を飛ばして 9 をチェックした(7→9) 場合 ⇒ 8 に戻ってチェックし、再び 9 をチェックする。

【例 2】 7 の次に 8 に行くべきところ、他クラスのコントロール X でチェックした場合 ⇒ 8 に行行ってチェックし、9 へ向かう。



○給水所

コース上に給水所を設けます。給水コントロールはありません。給水所は地図にコップのマークで表示されています。給水所は基本無人です。セルフサービスでペットボトルからコップに水を入れて利用下さい。衛生上の問題から、必ずコップを利用するようにしてください。使い終わったコップのゴミ箱も用意しておきます。給水所にあるのは水のみで、すべて道路脇に置かれています。救護用品などは置いていません。長時間のレースが予想される選手はミネラル分や糖分など必要な物を携帯して参加されることを推奨します。

5キロ以上のコースではルートにより給水所を3-5回通過することができます。5km未満のコースでは1回のみとなります。(ルートが色々あってコースの何%位のところかの説明は致しません。)

エリートコースに限り、スペシャルドリンクを会場そばのスペクテーターズコントロールへ至る道上に設置したテーブル(図示)に自分で置くことができます。各自個人の責任で11:00までに置いてください。

○スペクテーターズコントロール

スタート前にスペクテーターズコントロールを確認することは可能ですが、フラッグに手を触れないようにお願いします。図の青点線・緑点線の競技動線を阻害しない限り、キャンプサイト側からの観戦は可能です。

○救護所(負傷者の救助)

コース上に救護所を置きます。地図に(+)のマークで示されています。全部のコースが通る訳ではありません。救護所には救急箱・水・飴を置きます。手当が必要で競技を続行する場合は、各自で利用して下さい。スタッフによる手当が必要な場合は、その時点で棄権したということが前提になりますので、事前に了解しておいて下さい。また競技中に負傷者を発見した場合は、速やかにその場所・状況などをパトロールスタッフや本部に知らせて下さい。負傷者の救助はレースよりも優先されるというのが、自然を相手にするこのスポーツのルールです。

○立入禁止エリア

地図上で示された立入禁止ルート及び立入禁止区域( ), 立入禁止の記号(私有地・耕作地など)には、絶対に立入らないようにして下さい。違反した場合は失格となります。

現地で青黄色テープが張られた場所も立入禁止となります(小さなものは地図に表記がない場合もありますが、現地の表示に従って下さい)。

○見通しがあまりよくない道路の横断

トレイン内には、交通量は多くはないものの車が通過する道路があります。しかも田舎道ですのでかなりスピードを上げています。多彩なルートチョイスを問うていますので、道路への飛び出し地点は人それぞれになります。そのすべてにパトロールはいきわたりません。道路に出るときは十分に車に注意してください。

○SI チップの紛失

SI チップは紛失しないように注意してください。各自ゴム紐で補強されるのか効果的です。万一紛失された場合の弁償金は¥7,000 となります。

○途中棄権

途中棄権する場合でも、何らかの方法で SI チップを大会会場内ステージ上の読取場所まで届くよう手配下さい。この手続きなくして勝手にお帰りになられると、遭難者扱いになり、周りに大きな迷惑をかけることになります。

○SI チップやコンパスが落ちていたら?

拾ってこないで、できるだけ目立つようにその位置に置き直して下さい。帰還後本部に申告下さい。

○獣害除けの柵と通過地点について

立入禁止の柵の一部を開放して通路としている場所があります (ISOM 記号 708 及び 710 で表示)。

右図写真のようにポールが2本隣接しているところが開けることが出来る箇所です。これらの場所にはスタッフを配しています。またこのポールの様子は前日のトレーニングコースでも確認することができます。古い柵については表記してある箇所としてない箇所があります（基準は新しい柵があるかによって古い柵が使用中か使用していないか）。いずれも地図の表記に従って下さい。より詳しくは当日公式掲示板にて写真つきで説明します。



○ルートチョイスにおける制限

ルートによりスタート待機所の近くを通る場合がありますが、スタート待機所のエリアはスタート後立ち入り禁止となります。

ISOM 記号 709 の立ち入り禁止で示してあります。地図表記に従って競技してください。

またルートチョイスによってはスタート待機所への誘導部分またはスタートフラグへの誘導部分を通る可能性があります。競技中の選手を妨げないようにお願いします。また競技前の選手と競技中の選手との接触は禁止します。

◆競技時間について

コース情報の数表のところに、各クラスの競技時間を掲載しています。

優勝設定時間を基準に、日本オリエンテーリング競技規則類の運用に関するガイドラインに従って設定しました。競技時間を超えた場合、順位はつきません。

また、今回はEクラスにおいて一旦会場付近に現れたあと、最終のループで山中に入っていきますが、会場に現れた時点で競技時間を超えた場合は以降の競技はできません。フィニッシュへ直行して下さい。

◆フィニッシュについて

- 最終コントロールからフィニッシュまでは、赤白テープ&三角コーン・バー誘導です。
- フィニッシュの方法は、SIチップをフィニッシュステーションにはめ込んだ時刻がフィニッシュ時刻となります。
- フィニッシュ閉鎖時刻は14:00（Eクラス15:00）です。それまでにフィニッシュへたどり着けないと判断される場合は棄権して、フィニッシュを通過するよう努めて下さい。最終的には何らかの形で体育館でのSIチップの読取を行うまでは未帰還者・遭難者として扱われます。
- バックアップ計時としてビデオ撮影を用います。
- SIチップの読取はステージ上で行います。
- 12:00までにフィニッシュした選手の地図は回収します。各自で用意してあるマジックでお名前を記入して下さい。回収した地図は12:15より受付横で配布します。（自己ピックアップ）
- フィニッシュでは、協賛品の飲料を用意しています。フィニッシュ地区で飲んで捨てる場合はゴミ箱を用意しておきます。ですが、なるべく各自でお持ち帰り下さい。

【ドーピング検査について】

1. 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会です。
2. 本競技会参加者は、日本アンチ・ドーピング規程に従わなければなりません。
3. ドーピング検査の対象となった本競技会参加者は競技役員の指示に従って検査を受けなければなりません。なお、身分証明のため、本競技会参加者は学生証・運転免許証等、写真により本人確認ができるものを持参して下さい。
4. 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。

ります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意して下さい。

5. 競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後 2 時間の安静が必要となるので留意して下さい。
6. 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、JADA のウェブサイト (<http://www.playtruejapan.org>) にて確認して下さい。

【調査依頼・提訴について】

調査依頼がある場合は、任意フォーマットで A4 用紙に記入の上、競技責任者宛に提出してください。調査依頼の締切時刻は E クラスフィニッシュ閉鎖後 20 分以内とします。回答は当人に通知するとともに、公式掲示板に貼り出します。調査依頼に対する回答に納得できない時は、競技規則 24.4 に基づき提訴をすることができます。提訴は回答の 15 分以内に提出して下さい。

【速報・演出・表彰】

- ステージ上では大型テレビにより、レースの戦況を映し出します。
- 表彰式はステージ上にて 12:30 頃より、順次成績確定順に行います。対象者の方は、できればクラブ旗など仲間の存在を示すものを持参して表彰台横の待機椅子にお座り下さい。＜写真映りが見栄えよくなるようにお互いに取り組みましょう！＞
- M21E, W21E クラスの優勝者を日本選手権者とし、1～6 位まで表彰します。ネームボードに上位半分の方を掲示します。また、大型テレビで中間速報を掲示し、戦況をアナウンスします。
- M20E, W20E クラスの優勝者をジュニア日本選手権者とし、1～6 位まで表彰します。ネームボードに上位半分の方を掲示します。また、大型テレビで中間速報を掲示し、戦況をアナウンスします。
- 35 歳以上、5 歳刻みの優勝者を、年齢別のマスターズ日本選手権者とし、JOA 年鑑にその名が刻まれます。1～3 位まで表彰します。入賞者は大きな紙にお名前をステージ横の壁に貼り出します。21 クラス以下、A クラス以下も 3 位まで表彰、大きな紙でのお名前ボード貼り出しは行います。
- E A クラスの拡大地図を BBQ 棟壁に貼り出し、近くに各種色マジックを用意しておきます。有志で討論会など勝手連的に開催下さい。
- 本大会では MC による会場実況を行います。これでお役御免となるプロデューサーが自ら実況します。

【その他の注意事項】

- 服装、使用する靴について：特に制限はありません。日本選手権というオリエンテーリング界最高峰の大会になりますので、公序良俗に反しないようお願いします。また靴泥の落とし方について、キャンプ場の施設を傷めないようにご協力よろしくお願い致します。
- テレイン内にヒルの生息が確認されています。長袖の上着他全身を覆うウェアを着用することをお勧めします。短パンでの出走は危険です。
- 代走について：本大会では代走はできません。
- 地元からの出店がある予定です。ご利用をよろしくお願い致します。

【トレーニングコースについて】

開設時間 6 月 16 日 (土) 10:00～15:00 受付：桜の湖キャンプ場ステージ前 (本大会と同じ)
大会使用テレインのうち、本番競技で使用しないエリアをトレーニングコース (モデルイベント) として事前公開します。設置するのはフラッグのみになります。レース形式ではありません。本番で使用しないエリア (含：初心者対象クラスのみ使用エリアで当日朝設置のエリア) でテレインの様子・本番仕様の地図基準を確認していただく為に開催します。特に有害獣除けの電柵は前回大会当時の簡易的なものから本格的なものに設置し直されています。通過地点の様子 (上記写真ポール 2 本部分) なども確認していただけます (但しトレコースでは地図に記号 708 を記載するのみで、ポールを開放する訳ではありません)。地図利用料は一般 800 円、学生・生徒 700 円です。(当日支払い) 縮尺は 1:10,000 と 1:15,000 を同時掲載したものになります。

【O-Forum について】

http://www.orienteerina.or.jp/archives/2018/0529_-o-forum-2018.php

日時：2018 年 6 月 16 日(土) 13:00~17:00

会場：にぎわいプラザ B1 ホール（〒508-0032 岐阜県 中津川市栄町 1-1）

（JR 中央本線「中津川駅」下車すぐ）（駐車場あり）

<http://www.city.nakatsugawa.gifu.jp/page/050090.html>

内容：レクチャーと展示「マイ O-Map を持とう！」

フォーラム「どうなる全日本大会？」と地元中津川市主催のレセプション

【オリエンテーリング競技者リテラシーについて】

<http://www.orienteering.com/~saitama/category1/entry52.html>

http://www.orienteering.com/~saitama/Kanto_ParkO/index.htm

http://nishipro.com/welcome_relay/index.php

このところ 2 週連続して、オリエンテーリングの将来への存続に関わる重大なことがオリエンテーリングを運営する仲間から報告されました。私も数多くの大会運営をしていますので、ここに述べられているようなリスクには常時晒されています。また、愛知県の WOC 開催トレインである作手地区では、トレイン使用マナーの問題から、トレイン管理者制度が始まっています。かつてはオリエンテーリングができたのに、様々な要因で今は禁止されているトレインが全国各所に存在します。そして大抵は、そのトリガを引いたのは、若い未熟なオリエンティアだと思われます。

<http://www.aichiol.com/>

今回の全日本大会に関しても、一般来場者との共存は無理との管理者側から言われ、繁忙期の全サイトを大会主管者で購入して大会開催にこぎつけております。ガラガラのキャンプ場は全て購入済なのです。未来も、この場所でオリエンテーリングを提供し続けてゆきたいからです。

オリエンテーリングは、IT 化社会の中で、知能と体力のバランスを問う自然志向・自然回帰のスポーツで、未来には爆発的に流行る可能性も秘めた非常にユニークですばらしいスポーツだと、私自身も思っています。一度ハマると毎週のようにトレインにでかけていきますよね。

タイムを争うスポーツですので競技者は秒を刻む努力を惜しみません。でもその 1 秒を刻む行為が、あなたの隣にいる一般利用者から見たときに非常に危険な行為と見られた場合、それはこのすばらしいスポーツの将来の存続が極めて脅かされている、ということだと思います。その辺の啓蒙が大会運営者としてはいつも忸怩たる思いでいます。実際大きなスプリント大会の運営をすると、現場では見るも無惨な反則行為ばかり目に付くシーンとなります（インカレスプリントでは選手権は監視パトロールを十分に配置しますが、一般はそこまで行き渡れず、役員は繰り返される反則行為に啞然とするしかなかったと報告されています）。

今回のトレインでは、道路に出る際の安全確認を競技者に呼びかけていますが（安全確認をしないと、飛ばしている車に轢かれてしまいますからね）、同じようにオリエンテーリング以外の人がいる場所で、周囲を確認しないで全力疾走することが、いかに人に危険を及ぼしているか推し量っていただきたいと考えています。これを、“オリエンテーリング競技者リテラシー”という言葉で訴えたいと思います。

<https://kuguru.jp/7959#i-12><https://kuguru.jp/7959#i-12>

オリエンテーリングが未来も続くため、競技者リテラシーの高い行動を期待するものです。過去にはレース中のオリエンティア同士の衝突事故の報告もありました。ぶつかってきた方は、そのまま何もせずに去っていったとのこと。事を大げさにしたくないとのことと被害者（治療を要した）側の方はそれ以上の行動にでていませんが、競技ルールでトレイン内ではレースよりも救護を優先すると定められています。ルールとしてはここまでですが、リテラシーの問題としては、抜く側は「抜きます」とか「すみません」とか一声掛ける。抜かれる側もそう察知したら道を譲る（その際、譲る側が山側、抜く側が谷側、今回のトレインですと人ひとりの幅の小径は多数存在します）。このように自分の周囲への気配りのある行動が競技者リテラシーです。公園でのオリエンテーリングでは、いつ重大な加害者にもなりえる（それで放置してそのまま競技続行したら、ひき逃げ犯と罪状は同じ）ということのを頭にいれて、競技者も運営者ももっと知恵深い行動を呼びかけていくものです。

署名記事 大会プロデューサー 山川克則

全日本大会 エクラス歴代優勝者

回数	日付	場所	ME	WE	MJE	WJE
43	2017/6/18	栃木県矢板市	尾崎弘和	稲毛日菜子	佐藤遼平	香取菜穂
42	2016/3/20	愛知県岡崎市	松下睦生	皆川美紀子	稲森 剛	山岸夏希
41	2015/3/29	福島県二本松市	尾崎弘和	皆川美紀子	小林隆嗣	山岸夏希
40	2014/4/27	長野県上田市菅平高原	結城克哉	加納尚子	稲森 剛	五味あずさ
39	2013/3/24	福井県あわら市	結城克哉	皆川美紀子	杉村俊輔	山岸夏希
38	2012/5/4	広島県庄原市東城町・神石郡神石高原町	松澤俊行	田島利佳	真保陽一	稲毛日菜子
37	2011/3/20	静岡県富士市	小林 遼	皆川美紀子	堀田 遼	芦澤咲子
36	2010/5/4	愛知県新城市	小泉成行	番場洋子	立川悠平	星野智子
35	2009/3/22	神奈川県南足柄市	加藤弘之	番場洋子	山上大智	高野美春
34	2008/3/30	大阪府箕面市	鹿島田浩二	番場洋子	田中裕也	高野美春
33	2007/6/17	北海道留寿都村	鹿島田浩二	番場洋子	日下雅広	高野美春
32	2006/3/26	栃木県矢板市	紺野俊介	番場洋子	茂木堯彦	井手恵理子
31	2005/3/20	静岡県富士市	篠原岳夫	宮内佐季子	大西康平	岡田瑛美
30	2004/3/28	山口県秋芳町・美東町	松澤俊行	番場洋子	山崎貴彦	原 直子
29	2003/3/23	新潟県村松町	村越 真	塩田美佐	蒲池史卓	塚八ゆかり
28	2002/3/24	京都府京都市	村越 真	高野由紀	山田高志	皆川美紀子
27	2001/3/25	宮城県利府町	松澤俊行	金並由香	禪洲 拓	黒河幸子
26	2000/3/26	福岡県宗像市・宮田町	村越 真	金並由香	大嶋真謙	番場洋子
25	1999/3/21	愛知県瀬戸市	村越 真	三好暢子	紺野俊介	上松佐知子
24	1998/3/22	広島県東城町	村越 真	木植早生	上野大悟	伊藤恭子
23	1997/3/23	山梨県富士吉田市・忍野村・山中湖村	村越 真	福土淑子	石井泰朗	赤石英美
22	1996/3/24	奈良県菟田野町・大宇陀町	村越 真	木植早生	山口大助	山内祐子
21	1995/3/26	栃木県矢板市	鹿島田浩二	木植早生	田井利弘	田中裕子
20	1994/3/20	三重県伊勢市	村越 真	木植早生	吉村年史	千葉あかね
19	1993/3/21	島根県安来市	村越 真	木植早生	入江 崇	千葉あかね
18	1992/3/22	岐阜県美濃加茂市・加茂郡富加町	村越 真	宮川祐子	鹿島田浩二	小西陽子
17	1991/3/24	静岡県富士市	村越 真	木植早生	鹿島田浩二	福土淑子
16	1990/3/25	石川県小松市	村越 真	高野由紀	利光良平	田垣尚美
15	1989/3/26	福島県二本松市	村越 真	新沢祐子	中村弘太郎	渡辺乃英
14	1988/4/24	山梨県北巨摩郡長坂町・小淵沢町・大泉村 長野県諏訪郡富士見町	村越 真	深田幸子	井上健太郎	堀 ゆかり
13	1987/3/21	埼玉県越生町	村越 真	長田由紀	伊藤史朗	杉本 綾
12	1986/3/23	愛知県岡崎市	村越 真	長田由紀	井上浩之	小林真由美
11	1985/3/24	岩手県一関市	村越 真	長田由紀	白戸秀和	杉本 綾
10	1984/3/25	山口県油谷町・日置町	村越 真	長田由紀	今村 悟	鶴岡千津子
9	1983/3/20	千葉県山武郡山武町	村越 真	長田由紀		
8	1982/3/21	和歌山県和歌山市	村越 真	長田由紀		
7	1981/3/22	岐阜県富加町	村越 真	井手裕子		
6	1980/3/23	山梨県鳴沢村	村越 真	長田由紀		
5	1979/3/25	神奈川県小田原市	山岸倫也	長田由紀		
4	1978/3/12	茨城県大子町	杉山隆司	井手裕子		
3	1977/3/13	栃木県黒磯市・那須町	遠藤 務	上河内照美		
2	1976/3/14	埼玉県小川町・寄居町	遠藤 務	金原朋子		
1	1975/2/16	埼玉県飯能市	遠藤 務	金原朋子		



来たときよりもキレイに!

～スポーツの心、環境と未来へ～



JAPANESE OLYMPIC COMMITTEE
公益財団法人 日本オリンピック委員会





つめたいから、 あたたかくなれる。

できたてのアツアツを凍結させたり。
食材を冷凍して長持ちさせたり。
氷が大好きなペンギンくんたちも
ビックリの凍らす力で、おいしさを生みだす。
それがニチレイの「冷力(れいりょく)」です。
ニチレイは、この「冷力」をつかって、
さまざまな事業を展開しています。
新しいアイデアで生みだした健康的なおいしさを、
日本最大の低温物流ネットワークで、今日もあなたの食卓へ。
これからもニチレイはおいしさを、
みんなのあたたかい笑顔につなげていきます。

<http://www.nichirei.co.jp/>



おいしい瞬間を
届けたい